8. （公園で）TNR活動をされている方、お答えください。

③活動していて困ったことをお書きください。

・手術をしてエサをやっていると言っても、実際には増えていると言われる。
経済的、肉体的、精神的負担が大きすぎるので、肝心の猫を十分に愛されないのは悲しい。（槇塚台）
・遅い時間に活動しているので、乗っている自転車を盗難車と疑われたり、荷物の中身で不審尋問を受けたり、不審者と間違われて警察に通報されたりしたこともあった。（槇塚台）
・ご近所が保護して引き受けた子猫がひどいケガで、介抱の時気持ちも辛く、お金もかかった。別の子猫の時、引き取り手を探し、病院で検査をしたら疥癬ダニがおり、自宅の猫と合わせて8匹分の治療に大金がかかった。保護を最初にして、連れてきた人に話をしてお金をもらう訳にもいかず、持ち込まれた猫の治療費が大きくて困った。（槇塚台）
・エサやりに対しての苦情。大声で怒られる。(若松台)
・餌を与えていると苦情を言われる。
捕獲している時、「可愛そうな事をして」と言われた。(若松台)
・いきなり怒って「とにかく餌やりせんといてくれ」と言われる。TNRや里親をみつける努力をしている話に耳を傾けてくれない。(若松台)
・文句を言いに来る。(茶山台)
・「野良猫にエサをやるな!!は昔の話。今は、エサを与え、捕獲して、避妊手術をしている」そんな看板が欲しい。（高倉台）
・「人間の生活を汚くする野良猫にエサやりをするなんて、お前は馬鹿なのか」とか「野良猫にエサをやるな！」
子どもにも、「野良猫にエサをやったらいかんと教わったよ」と言われる。（高倉台）
・糞尿に対する苦情。（三原台）
・野良猫は周りの公園等にも多く見られます。当初、地域猫として団地内だけの猫だけを対象に見てきましたが、周辺地区からの流入も多く、限界を感じます。範囲を広げることも必要かと思っています。それにしても、エサを与える人がとても多くおられます。(団地内に限らず周囲を含めて)(竹城台)
・捨て猫が多い。自分の飼った猫を、最後まで飼って欲しい。どうしてもだめだったら、避妊ぐらいして捨てて欲しい。
好きとか嫌いとか、誰でもあると思いますが、嫌いな人、“ものすごい感”があります。(竹城台)
・地域猫にエサをやっているのに、エサをやるから猫が増えると言われる。説明しても、嫌いな人は理解しようとしない。（御池台）
・地域猫活動の主旨を説明しても、理解してもらえないこと。頑張って理解してもらえるようにしています。（御池台）

・（TNRの）主旨を理解していない方がまだ大勢おられ、説明しても理解して頂けない。（御池台）
・夜間、あまり人目に付かない所でやっているが、年に数回不審な目で見られる。（御池台）
・御近所が好意的なので特に苦情はありませんでしたが、外猫なので、最初はお隣の庭などでの糞の苦情がありましたが、今はなくなりました。（御池台）
・野良猫の多い場所(緑道・公園・府営住宅・UR駐車場)へ行き、TNRしないで餌だけをあげている人と付き合って説得し、TNR活動をしています。それがストレスになります。（原山台）
・個人の力では、圧倒的に資金が足りない。（原山台）
・費用・時間の面で個人の負担が大きすぎる。
　いったんTNRを終えても、周辺から新しい猫が来たりして、捨て猫が多い等の理由で終わりがない。(桃山台)
・餌をやるな！連れて帰れ！と言われます。お皿を川に捨てられる。(鴨谷台)
・給餌活動の時に苦情を言われる。(鴨谷台)
・野良猫の糞の苦情を私に言ってもらっても困ります。そのため、頭数を減らす努力をしているのです。そんな人に限って、公園で大きな顔で犬に糞をさせています。（新檜尾台）
集合住宅や公園で活動していて、水などの容器が捨てられてしまう。（新檜尾台）
・家族の無理解です。（新檜尾台）
・手術している猫にエサを与えて、後片付けをしていると説明しても信じてもらえないことがある。（新檜尾台）
・猫嫌いな人には何を言っても通じない。（深阪南）
・活動していくのに、どうしても資金が足りず大変になる。保護しなくてはいけない猫も増えている。（深阪南）
・集合住宅の駐車場で餌やりをしているので、他の住民に迷惑をかけている。糞尿や猫同士の喧嘩、車のボンネットに乗る。知らない猫も集まってきて増える一方です。TNRがなかなか終わらない。（1日に3回餌をあげているので、旅行もできなくて困っています。1日家を空けることができなくて困っています。）(和田東)
・子猫の遺棄、流入猫。(不妊去勢済みや人懐こいなど、明らかに飼い猫だったと思われる子もいた)
新参猫(成猫、子猫)が来ないよう、祈る毎日です。
大量のフードの「置きエサ」をする人がいた。（光明台）
・「野良猫に餌をあげないで」と幾度か言われたことがあります。その都度「避妊手術をしています」と言っていますが、理解してもらえない。「やるんやったら、徹底的にやれよ!」と言われたこともあります。(大阪狭山)
・餌場に、飼っていたような、人馴れした猫が来るようになった。(捨て猫と思われる。最近2匹続けて)
　費用がかかること。
　地域の人達への配慮、気苦労が絶えません。私自身も高齢になり、健康でいることを心掛けていますが、もし、できなくなった時のことを考えてしまいます。(河内長野)

9.TNR活動に対しての主な苦情と対応をお書きください。

・猫が嫌いな人は”くさい、くさい”と言う。くさくないはずなのに！！このような人を説得するのは、不可能な事である。（槇塚台）
・直接文句を言われる。「野良猫にエサをやるな」「ここにきて猫にエサをやるな」等の団地内に張り紙をされる。→活動する時は、常に会員証を身に着けている。（槇塚台）
・地域猫活動にまだ理解してくださる方が少なく厳しい現状である。活動すること自体が迷惑だと言われる。特に糞の被害の苦情が多い。毎日当番で糞の始末をしているが、庭の中まではできない。直接苦情を言われた時、活動の説明をしても受け入れてもらえない。(他の地区では、どのように対応しているか知りたい）（槇塚台）
・餌やり→餌をあげていた野良猫を家で飼っている。(７匹)現在は４匹会社に、１匹(老描)家で世話しています。団地内で３匹手術しましたがエサを与えている人がいるので、その子どもには、今はエサを与えていません。(若松台)
・「やめろ」と言う。→無視(茶山台)
・死ネ！出ていけ！等よく言われます。（高倉台）
・団地住人による自治会、住宅管理センターへ直接苦情を訴えていく人がおられますが、相談に行っても間接的な答えしかなく、如何にすべきかを猫の会（団地内の）に対応を求めてきます。猫の会の活動状況を説明し現在捕獲・去勢による対応で、できるだけ猫の出産を抑制しておりますと答えています。(竹城台)
・野良猫を手術するため、まず餌をあげ、なつかせるようにしているときに、餌をあげるなと近所の人に怒鳴られましたが、きちんと説明して分かってもらえました。(竹城台)
・エサをやるから、糞をして臭い。（御池台）
・一戸建ての場合は、持ち主さんの理解を得なければならないので、活動しにくいです。（御池台）
・去勢手術と餌やりの２本立ての活動であるが、猫達の近隣住宅への侵入はある。ご近所への迷惑もあるため常に友好関係を保ち、理解をお願いしている。（御池台）
・捕獲作業中に質問を受けるが、TNR運動をしていると言えば、反対に頭を下げられることが多い。（原山台）
・ここで餌をやるな！→できるだけエサ場を移動させる。（無理な場合もある）
　条例違反であると責める。→条例違反はないことと、活動内容を説明する。
私達が猫を増やしていると誤解される。→丁寧に活動を説明するとほとんどは納得してくれる。
糞・尿の被害をすべて私達の責任だと言われる。→感情的な人も多く説明も困難になる場合が多い。(桃山台)
・増えないように手術をしていると言っても関係ないと言われます。嫌いな人は餌をやることが腹立つみたいです。(鴨谷台)

・置きエサにカラスが来て困っているとの張り紙。→建物から少し離れた場所に移動し食べ残しの餌をもう一人の人が片付けるようにした。(鴨谷台)

・手術をしていることを説明する。活動の主旨を説明する。(鴨谷台)

・TNRの説明を聞いてくれないで、猫に勝手にえさをあげるなと言われる。（新檜尾台）

・こちらの名前を知った上で、匿名で動物指導センターに苦情を言う人がいる。指導センターが活動の説明をして欲しい。（新檜尾台）

・術後、元の場所に戻すとき、集合住宅近くだと周辺に住みついて、ベランダ等に入り込んで困っている。近くでエサをやらないでほしいと要望があり、エサやり場を移動した。（新檜尾台）

・手術していても、エサを与えると糞をするから困る。→定期的に掃除する。
自転車、単車のサドルやタイヤに傷をつけられて困る。→サドルの上に猫除けカバーを置く。
猫アレルギー、臭いが厭。（新檜尾台）

・今のところないが、周辺の住人への配慮は常に意識しています。（現場でのあいさつや声掛け等）ただの猫好きが、エサだけ与えるのではないことを地味にアピールしています。（赤坂台）

・いろいろ言われたら困るので、こっそりしている。（深阪）

・一度糞尿で苦情が来ました。毎日掃除すると言う約束と1年間だけと言う約束で許可をもらいましたが、3年になります。猫が破ったり、壊したりした物は、苦情が来る前に弁償しています。(和田東)

・車を傷つけられた。子どもがアレルギーだから迷惑。糞尿、エサやり等お決まりの苦情です。対応は感情的にならず、TNRの重要性を説明した上で・・・。
車を傷つけられた。→ここの猫がしたという証拠写真の提示を要求した。(エサ場から遠い場所の人だったから強気)
子どもがアレルギーだから迷惑。→外に出れば猫、犬、野生動物がいる。通りがかっただけで発症するのは重篤だから病院へと心配するふりをする。
糞尿→掃除、被害者宅に猫除けグッズを進呈。
エサやり→エサやりは法律でも条令でも禁止されていない。法律違反は動物遺棄と虐待だと説明する。(光明台)

・「猫のことはほっとき!」とか「エサやらんといて!」とかの声をかけられ落ち込んだりします。とにかく、増やさないよう、子どもを産まない、産ませないようにしています。(河内長野)

TNR活動をしていて、身の危険を感じた事や妨害行為を受けたことがあればお書きください。

・エサや水を片付けられる。手術済みであっても許せないらしい。猫に危険が及ばぬ様にひたすら気を配っているが、TNRの効果次第である。（槇塚台）
・おどしの電話がかかってきた（よその庭の砂場で糞をしたため）。野良猫が車に傷をつけたので、弁償しないなら裁判に訴えると言われ、それまでの場所でのエサやりが続けられなくなった。（槇塚台）
・団地内で餌を与えていると、退去してもらうと自治会より回覧板で名指しされた。(若松台)
・これ見よがしに「エサやり禁止」の張り紙を電柱に貼られる。(若松台)
・遊歩道を歩いていた見知らぬ老夫婦が、いきなり公園に入って来、エサ皿を蹴飛ばし、割り、詰め寄ってきた。
何度も「エサをやるな！」と怒鳴られた。(茶山台)
・自殺を強要されたこともあります。（高倉台）
・餌やりをしていると、見張られている。容器が捨てられる。（高倉台）
・餌や水の容器を捨てられた。植込みの中に発泡スチロールの箱を置いたため壊され、猫も殺された（2匹）別の時に、急に、数匹一度に居なくなった。（高倉台）
・通りがかりの人に「餌をやるな!」と怒鳴られる。（三原台）
・「近所の人に餌をあげるな。お前の親、知ってるねんぞ！」と脅された。(竹城台)
・猫の餌やりをして、片付けをしている時、歩行者に、「何で猫にエサをやるんや？全部の猫を家に連れていけ。公園が汚される。カラスが増える。ベンチも汚れる。」等言われ、持っていた杖で、猫の餌を叩き落された。また、持っていた携帯も杖でタタキ落とされた。
また、ある時、「なぜお前は猫にエサをやる。名前は何というのだ。住所はどこだ。調べてやる。」
また、ある時、「捨て猫の餌やりは法律違反」と騒ぎ立てられた。(竹城台)
・家の庭に猫の糞を何度か入れられた。カラスがしたことも猫だと大声で言う。（御池台）
・5・6年前に、堺市の役員と名乗る人間から、強制的に中止するよう説得されたことがあります。（原山台）
・石を投げられる。
・大声で怒鳴られる。
・何時間も苦情を聞かされる。（エサやりの途中に）
・えさの皿を盗まれる。
・猫の変死がある。(警察に届けるも解決しない)
・捕獲中、捕獲器の周辺で、犬を連れてウロウロする。(桃山台)
・文句を言われることがあったが、最近は少なくなった。連日していると「なじみ」になる。（鴨谷台）
・写真を撮られたり、苦情を直接言われたりする。（新檜尾台）
・ナイフを持った男の人が公園にいた事。（新檜尾台）

・いくら説明しても信じてもらえず、感情的に苦情を言うばかりで、立ち去らない。
エサ場の水入れ容器に犬の糞を入れられたり、生ごみをいっぱい、エサ場にばらまかれたりした。（新檜尾台）
・猫嫌いな住人に追いかけられた。（深坂南）
・身の危険を感じたことはないですが、エサ場に行くところの通路に自転車などを置かれて、通れないようにされています。（自転車置場があるのに）(和田東)
・当初、猫小屋を置いていたので、ゴミや棒を突っ込まれたりへその緒のついた子猫の死体を入れられた。

恫喝。
無責任なエサやりの残飯に大量のカラスが群がったため問題になり、自治会役員と言い争いの末暴行された。（警察に被害届を提出。エサやり続行を条件に取り下げた）（光明台）
・猫に向かって大きな石を投げつけている人がいました。そういう人は、きっと人に対しても攻撃してくるのでしょうね。尻尾をワイヤーでくくられている猫もいました。明らかに虐待する人がいているのだと思います。(大阪狭山)